rTMS療法

repetitive transcranial magnetic stimulation

「抗うつ薬が効きにくい」
「副作用のため抗うつ薬が飲めない」
という患者さんのための
うつ病治療　次の選択肢

rTMS療法（反復経頭蓋磁気刺激療法）について

脳の特定部位（左前頭前野）の神経細胞に、パルス磁場による誘導電流（渦電流）で規則的な刺激を連続して行い、脳内の神経細胞の活動を修飾することで、うつ病の症状を改善する効果が期待できる治療法です。
日本では、2019年から健康保険適用となっています。

治療対象になる方

・18歳以上
・「うつ病（大うつ病性障害）」の診断を受けていて、中等症以上の抑うつ症状を示している
・抗うつ薬による適切な薬物治療で、十分な改善が得られていない

※ 双極性感情障害は適応外
※ 心臓ペースメーカー・人工内耳・インプラント等、頭部や頭部周辺に金属等を植え込んでいる方は適応外
※ 治療適応・実施の可否については、専門医が個別に判断いたします

治療効果と副作用

うつ病患者さんの約３割が薬物治療に反応しない（治療抵抗性うつ病）と言われており、その内の３～４割の方に治療効果を認めると言われています。

主な副作用は、磁気刺激時の疼痛や不快感です。

・治療の最中に、磁気刺激部の痛みや不快感が出ることがあります（30％程度　個人差あり）
・ごくまれに、けいれん発作を誘発することがあります（0.1％未満）

治療の流れ（入院での治療となります）

① 外来受診

外来受診を行い、治療適応の有無を判断いたします。まずは主治医にご相談ください。

※他院に通院中の方
診療情報提供書が必要です。
かかりつけの主治医にご相談ください。

② 説明・同意

治療にかかる時間や費用、予測される効果や副作用などの説明を行います。

説明後、同意していただいた上での治療開始となります。

③ 入院・治療開始

＜治療期間＞
4週間～6週間
（1回40分・週5回治療）

＜入院期間＞
症状や状態などによって異なります。

費用について

当院では、各種健康保険が適用となります。
費用は治療回数や入院期間によって異なります。高額療養費制度などの医療費助成制度も利用可能ですので、詳しくはお問い合わせください。

受診のご相談やお問い合わせは、当院までお気軽にご連絡ください。

医療法人優なぎ会
GANNOSU HOSPITAL
雁の巣病院

〒811-0206
福岡県福岡市東区雁の巣1-26-1
TEL　092-606-2861
http://www.gannosu.org

HP
Facebook